

第 29 回生物試料分析科学会学術集会優秀発表賞および優秀演題賞について

1) 優秀発表賞

(臨床化学部門) 「腎機能を考慮したプレセプシンの評価」

徳島大学病院診療支援部臨床検査技術部門 三好 雅士 先生

(動物部門) 「ネコの AMY2B コピー数と血漿 P-AMY 活性比較」

ヤマザキ動物看護大学 宮井 紗弥香 先生

(微生物部門) 「Clostridium perfringens 菌体表層にある Fibronectin-binding proteins の定量」

岡山理科大学大学院臨床生命科学専攻 青野 りよ 先生

2) 優秀演題賞

(臨床化学部門) 「ビリルビン標準液の濃度検定法に関する研究」

千葉科学大学危機管理学部医療危機管理学科 渥原 博 先生

(動物部門) 「ムラサキヌタウナギの心臓の分析からの知見」

城西国際大学薬学部 西口 慶一 先生

(基礎開発部門) 「生化学自動分析装置を使用した DPP-4 測定法の構築および
糖尿病患者における活性値の測定について」

香川県立保健医療大学 太田 安彦 先生

(微生物部門) 「Vibrio alginolyticus によるリソソームの破裂を伴う細胞死」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 後藤 和義 先生